AXIS P3925-R Network Camera
電車とバスの高度な車内監視用

AXIS P3925-Rは、電車やバスの屋内監視用に特別に設計されており、EN50155、EN45545、NFPA 130を含む、運輸業界の関連規制をすべて満たしています。Axis LightfinderとAxis Forensic WDRを搭載し、難しい照明条件や暗闇に近い環境でも、実物に近い色で細部まで捉えた映像を提供します。IK10、IP66、IP67規格準拠のメタルケーシングに収納されたこの堅牢で耐衝撃性のあるカメラは、高度なビデオ分析を提供します。さらに、強化されたセキュリティ機能により、不正アクセスを防止し、システムを保護することができます。

- 耐衝撃、メタルケース
- 屋内向けカメラ
- EN50155、EN45545、NFPA 130に準拠
- LightfinderおよびForensic WDR
- 電子動体ブレ補正

JAPAN CYBERSECURITY LABEL
ジャパン・サイバーセキュリティ・ラベル
JC-STAR
Registered ID: 2025050200000244
Information-technology Promotion Agency, Japan (IPA)

AXIS P3925-R Network Camera

バリエーション
AXIS P3925-R RJ45
AXIS P3925-R M12

カメラ

イメージセンサー
1/2.9"プログレッシブスキャンRGB CMOS

レンズ
2.8 mm、F1.6
水平画角:110°
垂直画角:62°
M12マウント、固定アイリス
交換可能なレンズについては、「**オプションアクセサリー**」を参照

デイナイト
自動切換え赤外線カットフィルター

最低照度
カラー: 0.06ルクス (30 IRE、F1.6)
白黒: 0.01ルクス (30 IRE、F1.6)
カラー: 0.12ルクス (50 IRE、F1.6)
白黒: 0.02ルクス (50 IRE、F1.6)

シャッター速度
1/33500秒～2秒

カメラ調整
パン:±30°
チルト:15～90°
画像の回転 :±175°

システムオンチップ (SoC)

モデル
ARTPEC-7

メモリー
RAM 1 GB、フラッシュ512 MB

ビデオ

ビデオ圧縮
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル
Motion JPEG

解像度
1280x960～160x120
1920×1080～160×90

WDR
Forensic WDR

フレームレート
すべての解像度で最大25/30フレーム/秒 (50/60 Hz)
720pで45 fps
キャプチャーモード2MP 1920x1080 (16:9)で25/30フレーム/秒
キャプチャーモード1MP 1280x720 (16:9)で45フレーム/秒

ビデオストリーミング
H.264、H.265、およびMotion JPEGにおいて、複数で且つ個別に設定可能なストリーム
Axis Zipstream technology (H.264/H.265)
フレームレートおよび帯域幅の制御
H.264/H.265 VBR/ABR/MBR
ビデオストリーミングインジケーター、
低遅延モード

マルチビューストリーミング
最大8つのビューエリアを個別に設定可能

画像設定
圧縮、輝度、シャープネス、コントラスト、ホワイトバランス、Forensic WDR、露出コントロール、露出ゾーン、低照度での動作の微調整、回転 :0°、90°、180°、270° (コリドールフォーマットを含む)、ダイナミックオーバーレイ、20個の個別のポリゴンプライバシーマスク、画像のミラーリング、曇り除去、電子動体ブレ補正[1]
シーンプロファイル:フォレンジック、ビビッド、トラフィックオーバービュー

パン/チルト/ズーム
デジタルPTZ、プリセットポジション、ガードツアー、コントロールキュー

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、HTTP、HTTPS[2]、HTTP/2、TLS[2]、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP®、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、PTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP/RTSPS、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCPv4/v6、ARP、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、リンクローカルアドレス(設定不要)

1. この機能は、カメラが車外のシーンをキャプチャーするように向けられている場合にのみ使用します
2. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®、AXIS Camera Application Platformなど、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については*axis.com*を参照)
ワンクリックで接続できるAXIS Video Hosting System (AVHS)
One-Click Cloud Connection (ワンクリッククラウド接続)。
ONVIF® Profile G、ONVIF® Profile M、ONVIF® Profile S、ONVIF® Profile T (仕様については*onvif.org*を参照)

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、および*axis.com/vms*で入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

イベント条件
装置ステータス:動作温度範囲を上回った時、動作温度範囲外、動作温度範囲を下回った時、IPアドレスの削除、ネットワーク接続断絶、新しいIPアドレス、衝撃検知、ストレージの障害、システムの準備完了、動作温度範囲内
エッジストレージ:記録進行中、ストレージ障害
I/O:手動トリガー、仮想入力
MQTTサブスクライブ
スケジュール、繰り返し:予定されたイベント
ビデオ:平均ビットレート低下、デイナイトモード、ライブストリームオープン、いたずら

イベントアクション
デイナイトモード
曇り除去
ガードツアー
画像またはビデオクリップのアップロード :FTP、HTTP、HTTPS、SFTP、電子メール、ネットワーク共有
通知:HTTP、HTTPS、TCP、電子メール
オーバーレイテキスト:
プリセットポジション
Record video (ビデオの録画):SDカード、ネットワーク共有
SNMPトラップメッセージ
WDRモード
MQTTパブリッシュ

データストリーミング
イベントデータ

設置支援機能内蔵
ピクセルカウンター

分析機能

アプリケーション
含まれるもの
AXIS Motion Guard、AXIS Fence Guard、AXIS Loitering Guard
AXIS Video Motion Detection、いたずら警告[3]、ブロックビュー検知[4]、衝撃検知
AXIS Camera Application Platformに対応し、サードパーティ製アプリケーションをインストール可能(*axis.com/acap*を参照)

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC 6749クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認証コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化
ハードウェア: セキュアブート

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)[5]、IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、HTTPS/HSTS[5]、TLS v1.2/v1.3[5]、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axis Security Development Model
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、*axis.com/support/cybersecurity/resources*にアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、*axis.com/cybersecurity*にアクセスしてください。

概要

ケーシング
IP66/67、NEMA 250 4X、IK10に準拠したアルミニウム製ケース、ポリカーボネートクリアドーム

取付
車内部および鉄道車両の内部

電源
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at Type 1 Class 2
通常4.2 W、最大6.4 W

---

3. 動きのないシーンや混雑していないシーンでのいたずら検知用。
4. 車載環境でのいたずら検知用。
5. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

コネクター
RJ45: 10BASE-T/100BASE-TX用オスコネクター
M12: 高耐久性メス型Dコード (回転式カップリングナット付き)
全コネクターがPoEに対応

ストレージ
UHSスピードクラスU1のmicroSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
SDカード暗号化に対応 (AES-XTS-Plain64 256bit)
NAS (Network Attached Storage) への録画に対応
推奨されるSDカードとNASについては、*axis.com*を参照

動作温度
通常: -40 ° C～55° C (-40 ° F～131° F)
最大 (断続的): 70 ° C (158 ° F)
極寒温度管理機能 (Arctic Temperature Control):-40 ° C (-40 ° F) で起動可能
湿度: 10～100% RH (結露可)

保管条件
-40 ° C～65 ° C (-40 ° F～149 ° F)

認証
EMC
EN 55032 Class A、EN 55035、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、FCC Part 15 Subpart B Class A、ICES-3(A)/NMB-3(A)、VCCI Class A、RCM AS/NZS CISPR 32 Class A、KCC KN32 Class A、KN35、EN 50121-4、EN 50121-3-2、IEC 62236-4、ECE R10 rev.06 (E approval)、EN 50498
安全性
IEC/EN/UL 62368-1、CAN/CSA C22.2 No. 62368-1、EN 45545-2、UN ECE R118、NFPA 130、IS 13252
環境
IEC/EN 61373 Category 1 Class B、IEC/EN 60529 IP66、IEC/EN 60529 IP67、NEMA 250 Type 4Xの一部 (水の侵入およびガスケットテスト)、IEC/EN 62262 IK10、IEC 60721-3-5 Class 5M3 (振動および衝撃)、EN 50155:2021 OT2/ST2、IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-64、IEC 60068-2-78
ネットワーク
NIST SP500-267

寸法
高さ: 49.4 mm (1.94 in), 直径110 mm (4.33 in)

重量
RJ45: 400 g (0.88 lb)
M12: 410 g (0.90 lb)

付属品
インストールガイド、Windows®用デコーダ (1ユーザーライセンス)、穴あけ用テンプレート、Resistorx® L型レンチ

オプションアクセサリー
レンズ
Lens M12 2.1 mm F1.8 IR:水平視野145°
Lens M12 3.6 mm F1.8 IR:水平視野87°
Lens M12 6 mm F 1.9 IR:水平視野56°
Lens M12 8 mm F1.8 IR:水平視野40°
その他
AXIS T94D01S Mount Bracket、
AXIS T94D02S Curved Mount Bracket、
Network Coupler IP66、Network cable coupler indoor
その他のアクセサリーについては、*axis.com*を参照

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証
5年保証、*axis.com/warranty*を参照

サステナビリティ

物質管理
PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠)
RoHS、EU RoHS指令2011/65/EUおよび2015/863、規格EN IEC 63000:2018に準拠
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、*echa.europa.eu*を参照

環境責任
axis.com/environmental-responsibility
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については*unglobalcompact.org*を参照)

© 2020 – 2026 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。